

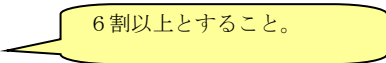
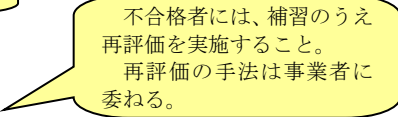
修了評価の方法

評価基準作成者：小柳 一幸

評価方法及び合格基準	<p>1 出題範囲</p> <ul style="list-style-type: none">「(2) 介護における尊厳の語群・自立支援」から「(9) ことごとからだのしくみと生活支援技術」までとする。 <p>2 出題形式</p> <ul style="list-style-type: none">五肢択一形式及び語群選択形式とする。 <p>3 出題数</p> <ul style="list-style-type: none">①パターン 100点満点 五肢択一 18問(1問5点) 計90点 語群選択 2問(穴埋め箇所10 1箇所1点)計10点②パターン 100点満点 五肢択一 18問(1問5点) 計90点 語群選択 2問(穴埋め箇所10 1箇所1点)計10点 <p>4 合否判定基準</p> <ul style="list-style-type: none">60点以上で合格。60点に満たない場合、不合格 <p>5 不合格になったときの取扱い</p> <ul style="list-style-type: none">結果発表後、当日に1時間の補習のうえ再評価を行う。 再評価不合格の場合、個別補習の上、5回まで再び評価を行う。 補習料：0円 再評価0円
------------	--

修了評価の方法

評価基準作成者： _____

評価方法及び合格基準	<p>1 出題範囲</p> <ul style="list-style-type: none">「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から「(9) ところとからだのしくみと生活支援技術」までとする。〇〇テキスト〇ページから〇ページまでの間で出題する。 等々 <p>2 出題形式</p> <p>四肢択一形式及び記述形式とする。 等々</p> <p>3 出題数</p> <ul style="list-style-type: none">択一問題〇問（配点〇点）、記述式問題〇問（配点〇点） 全問正解：〇点満点「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から〇問 等々 <p>4 合否判定基準</p> <p>〇点以上 </p> <p>5 不合格になったときの取扱い</p> <ul style="list-style-type: none">結果発表後、直ちに〇時間の補習のうえ再評価を行う。 なお、再評価に係る合格基準は〇点以上とする。 補習料：1時間あたり〇円 再評価料〇円再試験を最大〇回まで実施する。 なお、再試験の結果、不合格であった者には・・・ 再試験料：1回あたり〇円不合格者には、修了評価者が直ちに個別指導を行い・・・ 等々 
------------	---